



出会わなければ
ならない
ただひとりの
人がいる
それは私自身

「広瀬 果」

— 「お世話になった皆様へ」 —

「お世話になった皆様へ心より感謝もうしあげます」

〇〇さんは十数年住んでいるご近所の人達に挨拶するのも勇気が必要なくらい恥ずかしがり屋で人見知りのある人でした。しかし、仕事での〇〇さんはキラキラと人とのつながりをつくることができる人。

そして仕事をする事が生きることでした。

そんな〇〇さんも仕事への体力、気力、持続力が衰え、仕事の量・規模が減り、はじめて仕事以外での自分の存在価値を考えはじめていました。

自分の存在価値を仕事にしか見いだせなかった〇〇さんにとって最後まで仕事ができていることは大変ありがたいた事だったと思います。ありがとうございました。

私も息子もお父さんを大変信頼し大好きでハグし愛を体で表していました、何よりも〇〇さんを慰めてくれていたのは皆様からのお心遣いでした。

〇〇さんはこの世を去るこの時、皆様の脳裏に自分が思い浮かんでいるこの状況に〇〇〇〇・本人を信頼し、好きでいてくださる方々を感じていると思います。

はじめて本人はやつと震え上がるような不安、寂しさから解き放たれたと思う、そして万感の思いで極上の幸せを感じていると思います。

今までお付き合いましたきありがとうございました。

平成二十七年一月十二日

喪主 〇〇〇〇

親戚一同

お仕事からの帰りに、突然のお別れとなったお連れ合いさんからの「会葬御礼」の挨拶文です。『であいの素晴らしさ、支えてくださった方へのお礼、そして何より個人への尊い思い、こんないい人と巡り会えたことも知っていたきたく気持ちを込めて書きました』とお話し下さいました。諸行無常の厳しき、愛別離苦の悲しみ、現実を受け入れることの難しい中、思いを顕されたことに深い感動を覚えました。大切な方との別れ、葬儀をおつとめする事、また葬儀にてであうことの意義を考えさせられることです。

住

「出会わねばならない ただひとりの人がいる それは 私自身」

満開に咲き誇る桜を見てみると、いろんなことを思い出させてくれます。「さまざの 事思ひ出す 桜かな」芭蕉が二十年ぶりに故郷へ帰り、青年時代にお仕えした伊賀上野のお城の満開の桜を眺めて作句したとうかがっています。蟬吟公(お殿様)に仕え、叱られたこと、褒められたこと、あんなこと、こんなこと、さまざまな事柄が走馬灯のように浮かんできた様子が凝縮されています。まさに桜は自分自身に出会わせてくれる何かを持っています。妙好人・浅原才市さんの詩、


「花を見よ 桜から出る 桜の花を 名号不思議の 花は弥陀から南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏・・・(十二回) 才市さんは満開の

花を見ながら、あのきれいな桜の花の出どころはどこだろうと察しました。と同じように、いつも称えている六字の名号はどこから発せられているのかを考えてみると、西方十万億土のあみださまのところからだったと気づいたのがこの詩でした。さらにこの詩に限って、南無阿弥陀仏を十二回も書いています。おそらく、才市さんは仏さまのはたらきである十二光(無量光・無辺光・無碍光・・・超日月光)一つひとつにお礼の念仏を称えたのでしょう。私自身に出会うことの一部は、こんなところにもあると味わっています。

4月の行事



1日(水) 6時30分 おあさじ
19時30分 コーラス

2日(木) 鈴鹿組はなまつり
 10時 延命寺様
存仁寺子ども会

3日(金) 13時30分
無量寿会花まつり・総会

16日(木) 6時30分 おあさじ

24日(金) 春季永代経法要

25日(土) 春季永代経法要 世話方会

26日(日) 存仁寺子ども会

5月の行事



1日(金) 6時30分 おあさじ

6日(水) 9時 鈴鹿組組会

6日(水) 19時30分 コーラス

10日(日) 10時 子ども会

14日(木) 13時30分 無量寿会例会

16日(土) 6時30分 おあさじ

17日(日) 10時 子ども会

17日(日) 17時 仏教壮年会総会

24日(日) 9時 子ども会正覚寺参拝

教区・鈴鹿組関連 4月

8日(水) 鈴鹿組対策委員会 10時 専念寺

12日(日) 鈴鹿組仏教壮年会総会 西正寺
午前10時 養宗寺

19日(日) 鈴鹿組連研「親鸞聖人の御跡」
9時 三寶寺

19日(日) 鈴鹿組運営委員会
13時30分 芸濃庁舎

5月6日(水) 鈴鹿組組会 9時芸濃庁舎



春の永代経法要

4月24日(金) 午後1時30分 おつとめ

4月25日(土) 午後1時30分 おつとめ

法話 桑名 大竹輝道師

亡き方を偲ぶ私に、すでに仏さまとなった亡き方が、
この私に願いをかけて下さっております。

仏の願いに遇わせていただきますよう

おあさじ

春春暖の頃です。
朝起きをして毎月1日
と16日のさわやかな
ひと時、おあさじに
ぜひ、あなた様もお参りください。



支援ネットワーク 頑張っています!!!!

2月、一泊二日で宮城県亶理町の公共ゾーン仮設住宅にお米を届けながら、お話をうかがってまいりました。仮設住宅も空室が目立つようになりました。新たなステップに進まれた方も多いいことを実感します。けれども出たくても出られない方やその気持ちが持てない方の悩みはますます深まっているのを感じます。今後も本当に欲していることが何か聞かせていただきながら、他人任せにしないで、私たちに出来ることをコツコツと継続していきたいと思っています。ご支援のほど何とぞよろしくお願い致します。3月は子どもイベント開催を、サポートしました。それぞれのブースに分かれてのヨーヨーつりや射的などのゲームののちにお餅つき。最後にみんなでいただきますでした。ご協力いただいたみなさまありがとうございます(人^人)



納骨団参のご案内

ご参加の方は、お寺までお申し込み下さいますようご案内申し上げます。



日 時 6月28日(日) 午前8時集合 参加費 6,500円 中学生まで 3,000円 幼児無料 昼食無 5,000円